



お魚抽選会でブリが当たり  
喜ぶ参加者



出店で買い物を楽しむ来場者



「野田郷島津太鼓」による  
オープニング



農産物品評会に出品された  
特産物

## 平成 24 年最後の大型イベント 「長島フェスタ」開催

# 目当ての抽選会は 大盛況

長島フェスタ（産業・福祉・健康祭り）が12月9日、長島町開発総合センターとその周辺で盛大に開催されました。開会式で山口正成実行委員長は「本町は、農業が盛んな町。今後は、六次産業化が必要な時代となり基幹作物を大事に育て頑張つて行こう」とあいさつしました。川添健町長は「今年最後の祭り。今日はいつもの仕事を忘れて、楽しんでもらいたい」と集まった来場者をもてなしました。館内では、オープニングの迫力ある「野田郷島津太鼓」

による演奏や、歯の表彰式、農産物品評会に出品された特産品の展示がありました。このほか、ほっとこころの相談コーナーに、血圧測定・健康相談、農地の相談コーナーなども設けられました。

同センター駐車場では、新鮮な野菜や魚介類などの出店が軒を連ね、もちつき大会や木の家の棟上げ、ぼかし肥料づくり講習会などが行われ、朝から大勢の親子連れなどのにぎわいました。お魚大抽選会では、目当ての魚介類を当てようとたくさんの客が詰め掛け、ブリはもちろんのことヒオウギ貝やウニなど特産品を大喜びで手にしていました。

祭りの最後にはお楽しみ抽選会もあり、特等の大型液晶テレビや加湿空気清浄機、鹿児島黒牛の肉などが準備され、当たるたびに会場は歓声に包まれていました。

この日、「6歳児むし歯ゼロ達成者」の表彰で来場した坂之下菜々美ちゃんは「これからも虫歯にならないように歯みがきを頑張る」と話し、母親の琴美さんと買い物を楽しんでいました。

お楽しみ抽選会で、特等の液晶テレビが当たり喜ぶ来場者

